

# 「協育」見本市<2016年（H28年）>

平成27年度「学びによる地域力活性化プログラム普及・啓発事業」  
(文部科学省委託事業)

## 第9回 地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会

今年度、大分大学高等教育開発センターでは、文部科学省の委嘱を受け、学びとそれを通じた地域創生に向けて、地域での優れた取組情報を共有し広めていくコンファレンス事業を実施しています。第9回地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会は、このコンファレンス事業の最終発表会と重ねて実施させて頂くことになりました。

公民館や図書館、青少年センターなどの社会教育施設が、地域の組織やNPO、学校などと連携して取り組むことにより地域が変わるようなインパクトが生まれています。

実践交流会では、11月開催の1回目のコンファレンスで設定した課題について、その課題解決のために行う取組の計画を含めて今後の展望を発表して頂き、協議を深めたいと思います。

皆様にはぜひ実践交流会に参加していただき、協議を盛り上げていただければと思います。

- 主催 大分大学高等教育開発センター 東国東地域デザイン会議  
共催 NPO法人大分県「協育」アドバイザーネット  
NPO法人幼老共生まちづくり支援協会  
協力 大分県「協育」ネットワーク協議会 大分県生涯教育学会  
会場 「梅園の里」 〒873-0355 国東市安岐町富清 2244 TEL/0978-64-6300  
☆梅が咲き誇る三浦梅園生誕の地～「梅園の里」～☆ (HP:<http://www.oct-net.ne.jp/~infbaien>)  
期日 平成28年2月27日(土) ～2月28日(日)

### 日程(予定)

一日目	10:30 開会行事 10:50～実践事例発表(昼食休憩を挟む) ○ 社会教育施設、団体の地域づくり事業の事例 事例 まちづくり協議会方式による公民館(コミュニティーセンター)を中心とした地域づくり(中津市) 事例 地域づくりに貢献する公民館を目指す日田市の取り組み(日田市) 事例 公民館が地域づくりにどのように関わるかー由布市の旧3町の取り組みの経緯を受けてー(由布市) 事例 青少年センターとNPOの連携によるICTを活用した教育支援事業(愛知県犬山市) 事例 地域課題対応研修支援や施策立案研修などを中心とした県立センターによる市町の取り組み支援(広島県立生涯学習センター) 等 15:30～17:00 シンポジウム テーマ「まちづくりとひとづくりを進める社会教育施設」 17:40～情報交換会(みなさんの活動状況を交換しましょう)
二日目	9:30～11:00 現地研修 ～世界農業遺産の世界～

申込方法 ○別途「参加申込書」での詳細な参加内容を申し込み願います。

○平成28年2月12日(金)までに申し込みください。※当日参加も受け付けます。

参加費 無料(昼食代等実費)※宿泊費等は別途必要です。

詳細(広報) HP:「大分大学高等教育開発センター」又は「おおいた『協育』ポータル」を参照ください。

### 問合せ・申込み先

- 住所: 〒870-1192 大分市巨野原700番地  
大分大学教育支援課(担当: 島田)  
TEL/097-554-7641 FAX/097-554-7445  
※高等教育開発センター担当: 岡田正彦  
TEL/FAX097-554-7647  
○住所: 〒873-0355 国東市安岐町糸永2323  
東国東地域デザイン会議事務局: 富永六男  
TEL/0978-65-0396 FAX/0978-65-0399

※手弁当で、地域の皆さんの活動を交流する機会です。夜の交流会で「物産見本市」を行いますので、地域の特産品などを当日お持ちいただき、寄付して頂ければ幸いです。これまでも本交流会の運営費として活用させていただいています。

## 【参考】「地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会」実施要綱

### 1 趣旨

行財政改革の中で、平成の大合併が一応終結したが、このことによる地域の活性化の取り組みにもさまざまな課題が浮き彫りになり、今まさに、地域づくりは「官から民へ」の時代となった。

そこで、「民」という立場でアイデアを発揮し、ネットワークを築き、素晴らしい「デザイン」を描きながら取り組んでいる県内の個人・団体・グループの活動情報を共有し、新たに「我がまちづくり」に生かしていくエネルギーを高めていくために実践交流会を開催する。

### 2 言葉の意味

「地域発」：県内 18 市町村のいろんな地域から活動情報を発信する交流会とする。

「活力」：参加者が活力を貰う交流会とする。

「発展」：「次世代を担う子どもたちの育成による地域の発展」をテーマとする。

「安心」：テーマ実現により、子どもや高齢者の安全・安心、地域産業等の発展による安心な地域づくり等を目指した交流会とする。

「デザイン」：新しい発想、地域の個性・独自性等がデザインされた交流会とする。

「実践」：実践していることの交流会とする。

### 3 対象

- (1) 大分県内の地域活動をする個人・団体・グループ及び行政・学校関係者等、趣旨に賛同する幅広い人たちを対象とする。
- (2) 趣旨に賛同する県外の関係者の参加も歓迎する。

### 4 主催 東国東地域デザイン会議 大分大学高等教育開発センター NPO法人幼老共生まちづくり支援協会

### 5 主管 「地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会」運営委員会

### 6 組織

- (1) 運営委員会を組織し、運営委員と実行委員を置く。
- (2) 運営委員会の中に事務局を置き、大会の運営を行う。
- (3) 県内に実行委員を置き、県内の実践事例を収集する。  
※趣旨に賛同する県外者を特派員とすることができることとする。

### 7 内容

- (1) 大分県内の個人・団体・グループ及び行政、学校等の取り組みの活動発表と、研究・協議をメインとする。
- (2) 先進的な実践事例等の事例発表・基調講演（提案）を行う。
- (3) 交流会の成果を広く広報する。

### 8 会場

「梅園の里」（国東市安岐町富清 2244 TEL0978-64-6300）

### 9 期 日・日 程

- (1) 毎年、2月最終土・日曜日又は3月第1土・日曜日に実施する。
- (2) 次の内容を基本とする。  
①全体会 ②事例発表 ③特別講演 ④基調講演 ⑤研究協議 ⑥交流・懇親会

### 10 経費

- (1) 依頼した講師を除き、発表者及び運営関係者等への謝礼、旅費等は大会から負担をしない。
- (2) 必要経費は、参加費、協賛金（品）、補助金、その他を以て充てる。

「協育」見本市

平成27年度「学びによる地域力活性化プログラム普及・啓発事業」(文部科学省委託事業)

第9回「地域発『活力・発展・安心デザイン』実践交流会」

## 参加申込書

○必要事項に記入及び○をして、事務局へFAX又は郵送願います

申し込み日 ( 月 日 ) 申込代表者 ( )				
氏名		所属団体・機関等		住所・連絡先(電話等)
1日目			2日目	
研修会	昼食	情報交換会	宿泊(朝食含む)	現地研修
氏名		所属団体・機関等		住所・連絡先(電話等)
1日目			2日目	
研修会	昼食	情報交換会	宿泊(朝食含む)	現地研修
氏名		所属団体・機関等		住所・連絡先(電話等)
1日目			2日目	
研修会	昼食	情報交換会	宿泊(朝食含む)	現地研修
氏名		所属団体・機関等		住所・連絡先(電話等)
1日目			2日目	
研修会	昼食	情報交換会	宿泊(朝食含む)	現地研修

※必要経費内訳(予定)

金額：・情報交換会(3,000円)

・宿泊(朝食含む)(5,000円) ・昼食(600円)